

令和6年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	論理・表現 I	2	2-5～2-7

1. 学習の到達目標

日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えあうことができるようにする。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	Lesson1 Let's Talk about Ourselves Part 1 Part 2	* 自己紹介の時に用いられる表現を学ぶ (be 動詞現在形) * 自己紹介の時に用いられる表現を学ぶ (一般動詞の現在形)
	Lesson2 School Life Part 1 Part 2	* 好きな教科を伝えるときに用いられる表現を学ぶ (be 動詞・一般動詞の過去形) * 部活動を紹介するときに用いられる表現を学ぶ (現在進行形、過去進行形)
2 学 期	Lesson3 The Arts Part 1 Part 2	* 週末の予定を伝えるときに用いる表現を学ぶ (未来表現) * 好きな絵を伝えるときに用いる表現を学ぶ (基本時制のまとめ)
	Lesson4 Food and Culture Part 1 Part 2	* 料理を注文するときに用いる表現を学ぶ (現在完了形①) * 日本の食文化を紹介するときに用いる表現を学ぶ (現在完了形②、現在完了進行形)
3 学 期	Lesson5 Welcome to Our Town Part 1 Part 2	* 道案内の表現を学ぶ (助動詞) * 自分が住んでいる地域の魅力を伝えるときに用いる表現を学ぶ (受動態)
	Lesson6 Traveling Abroad Part 1 Part 2	* 買い物をするときに用いる表現を学ぶ (不定詞①) * メール等でメッセージを送るときに用いる表現を学ぶ (不定詞②)

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期考査、提出物、授業態度、コミュニケーションを図ろうとする態度などの総合評価
------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	日常的话题について、自分の意見を工夫して話して伝えあう技能を身に付けている。	自分の意見を、相手によりよく理解してもらえるように、日常的话题について聞いたり、読んだりしたことを相手の意見に応じて、工夫して話して伝えている。	自分の意見を、相手によりよく理解してもらえるように、日常的话题について聞いたり、読んだりしたことを相手の意見に応じて、工夫して話して伝えようとしている。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	MY WAY Logic and Expression (三省堂)
副教材	なし